



つつじが丘

教育目標 ゆたかなまなび たのしいなかま げんきなからだ
重点目標 とともに高め合う 七谷っ子

加茂市立七谷小学校
学校より
令和5年1月16日
No. 506号

<http://www.ginzadone.jp/~7tnj-k/>
e-mail k-7tnj@educet.plala.or.jp

飛躍の3学期に

あけましておめでとうございます。

冬休みを終え、いよいよ3学期が始まりました。静かだった校舎は、子どもたちの笑顔と元気な声で活気にあふれています。3学期は、52日間と短いですが、教科の学習の他に、カルタ大会やなわとび大会、6年生を送る会、卒業式など盛りだくさんです。また、学年のまとめをしたり、次の学年に上がる準備をしたりと、とても大切な学期です。始業式では、子どもたちに以下のような話をしました。

2学期の終業式では、「一年の計は元旦にあり」「今年は、〇〇を目標にするぞ」「〇〇を頑張るぞ」など、しっかりと考える冬休みにしてほしいという話をしました。

新しい年、新しい学期を迎え、新しいめあてを立ててこれから生活していくことは、「新しい自分をつくる」ということです。よくできているところはさらに伸ばし、十分にできていなかったところは改善し、よりよい自分、新しい自分をつくってほしいと願っています。

でも、それは簡単なことではありません。今までどおりが楽だからです。その方がいろいろ考えたり、失敗したりしなくて済むからです。新しい自分になるためには、（めあてを達成するためには、）新しい気持ちで挑戦するということが大切です。そういう気持ち、そういう決断、そういう行動ができるかどうか重要です。

今年は卯年。うさぎは跳びはねることから、「飛躍」を表しているそうです。3学期は、1年間のまとめをするとともに、新しい学校、新しい学年への準備として、新しい自分に向かって、大きく飛躍する3学期にしてください。

夢や目標は、子どもたちの成長に重要な役割を果たします。1年間の総まとめの時期として、次の学年へつなげる力を育てることを大切にして、教職員一同指導してまいります。

3学期始業式

始業式は、感染症拡大防止と寒さ対策から、視聴覚室と各教室をつなぎ、リモートで行いました。5人の子どもたちが、全校の代表として、3学期のめあてを発表しました。自分の名前が呼ばれると、「はいっ。」と明るく力強い返事をし、堂々と発表しました。



書き初め大会

1月13日（金）、書初め大会を行いました。

1、2年生は各教室で硬筆、3年生以上は体育館で毛筆に取り組みました。12月から課題に取り組み、冬休みの宿題にもなっていました。今までの練習の成果を発揮しようと、真剣な表情で、納得いくまで筆を走らせました。

子どもたちの作品は、1月23日（月）～27日（金）まで展示します。1～3年生は各教室前、4～6年生はドレミ通りです。27日（金）は学習参観です。ぜひ、ご覧ください。



4年生レインボータイム～サケの卵から稚魚が生まれました～

12月下旬、加茂川漁業協同組合様からサケの卵をいただきました。2週間ほどで生まれるとお聞きしました。冬休み明けに確認したら、生まれていました。新しい命の誕生に、子どもたちは「かわいいね。」と興奮していました。3月下旬の放流まで大切に育てます。



職員研修を行いました

冬休み中に「授業づくり」と「タブレットの活用」についての研修会を行いました。

授業づくり研修では、4年生以上が取り組んでいるWeb診断問題（県作成）を実際に解き、子どもがどのようなところにつまずくのか、どのような指導が必要なのかについて話し合いました。また、授業改善動画（県作成）を視聴し、活用場面を考えました。

タブレット活用研修では、授業でアプリの活用方法や欠席した子へのリモート授業の進め方等について紹介しました。

子どもたちの力を伸ばすには、対話のある学びをどれだけ豊かにすることができるかが鍵となります。

「なんでそう考えたの?」「なるほど、こう考えたんだね。」と子ども同士の対話を促し、学びがより充実するように改善を図ってまいります。



タブレット端末の持ち帰りについて

冬休み中、タブレット端末を持ち帰りました。冬休みの生活表をデジタル化し、タブレットに入力するようにした学年もありました。3学期は、授業でのタブレット端末の活用をさらに進めていきます。また、家庭学習の充実や登校を控える子どものリモート授業への対応のために、学年の発達段階に応じて、持ち帰る日を増やしていく予定です。ご理解とご協力をお願いいたします。